

特別養護老人ホーム食事提供業務委託契約に係る 事業者選定プロポーザル実施要項

1 趣旨等

本要項は、社会福祉法人老後を幸せにする会（以下、「当法人」という）が、特別養護老人ホーム深沢共愛ホームズ、等々力共愛ホームズにおいて、利用者に提供する食事の提供業務委託の業者を選定するために行う食事提供業務委託契約に係る事業者選定プロポーザルに関する要項を定めるものである。

2 一般事項

(1) 名称

社会福祉法人 老後を幸せにする会 特別養護老人ホーム食事提供業務委託契約に係る事業者選定プロポーザル

(2) 主催者

社会福祉法人 老後を幸せにする会

(3) 選考方法

公募による条件付プロポーザル方式

(4) 公募資格

プロポーザルの公募資格は、次の各号に掲げる要件をすべて満たすこととする。基準日については、公募開始の日とする。なお、契約時までには下記の公募資格を欠いた場合は、契約を締結しないことができるものとする。

- 1 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に規定する欠格事項に該当しないこと。
- 2 東京都暴力団排除条例（平成 23 年 3 月 18 日東京都条例第 54 号）に定める暴力団関係者または東京都が東京都契約関係暴力団等対策措置要綱第 5 条第 1 項に基づき排除措置期間中の者として公表した者（ただし、排除措置期間中に限る）でないこと。
- 3 東京都内に本社または支社があること。
- 4 資本金もしくは出資金が 1,000 万円以上であること。
- 5 公益社団法人日本メディカル給食協会に加盟し、同協会の代行保証制度により給食代行が受けられること。もしくは同等の保証制度に加盟していること
- 6 食品衛生法に基づく営業許可を得ていること。
- 7 過去 3 年間に、介護保険施設または医療施設の食事提供業務の受託実績があること。

- 8 感染症等により、営業停止となった際でも食事提供が継続できる対策を講じていること。
- 9 過去過去3年間において地方自治体から業務停止もしくは入札参加資格の停止の措置を受けていないこと。
- 10 当法人の理事が役員をしている企業でないこと。
- 11 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。

(5) 参加経費等

- 1 プロポーザルの参加に要する経費は、公募事業者が負担する。
- 2 回答書等の提出物については、当法人の所有物として当法人が保管し、選定後、当法人において切に管理及び廃棄し、公募事業者への返却は行わない。
- 3 提出された書類に虚偽の記載をした場合は、提案を無効とする。
- 4 提出された書類の提出期限後における追加及び再提出は一切認めない。
- 5 選定結果についての異議申立ては、受理しない。

(6) 性 格

本プロポーザルは、公募者の業務遂行能力及び高齢者への食事提供に対する技術力並びに企画力を「提案」を通して評価し、これより委託事業者を選定するために行う。したがって、提示される「案」は、その後の協議によって変更される可能性を妨げるものではない。

(7) 事務局

社会福祉法人老後を幸せにする会 等々力共愛ホームズ 担当 仲野

〒158-0082 東京都世田谷区等々力1-24-11

電話番号 03-5706-6588

FAX 03-5706-6597

Email t-nakano@rougo-happy.or.jp

3 審 査

(1) 選考委員会

法人は、特別養護老人ホーム等の施設及び事業所において、入居者・利用者に対する食事提供業務に関し、その委託業者の選定にあたり、食事提供事業者選定委員会（以下、「選考委員会」という。）を設置する。選定委員会は以下の委員で構成する。

選考委員長：1名

選考委員：

施設長 1名

副施設長 1名

生活相談員 3名

管理栄養士 2名

(2) 審査基準

予めメニューをご指定させていただきます。

①ご飯（主食）

②焼き鮭

③筑前煮

④ほうれん草と〇〇の胡麻和え

（〇〇は各業者で考案してください）

※汁物は、必要ございません。

審査基準については、各社から提出された資料及びプレゼンテーション内容等を基に選考委員により総合的に判断する。高齢者の心身の状態や嗜好を踏まえ、利用者満足度を追求した提案を高く評価する。また、経済性に配慮した提案であることも重要な評価項目の一つである。

選考委員会による審査結果に基づき、社会福祉法人 老後を幸せにする会 理事会にて決定する。

4 スケジュール

(1) 本要項及び参加申込書の配布

令和5年10月30日～令和5年11月13日

(2) 参加申込期限

令和5年11月13日午後5時までに必着（郵送又はFAX可）

申込は別紙1「参加申込書」にて行う。また、申込後参加を取り止める場合は別紙2「辞退届」を提出することとする（郵送、FAX又はPDFファイル添付によるメール送信、いずれの方法でも差し支えない）。

(3) 質問受付期間

令和5年10月30日～令和5年11月12日 午後5時まで

(4) 質問及び回答

質問は、以下の方法で行うこととする。

1 質問方法

別紙3の質疑書様式を用い、2（7）担当のアドレスにメールを送信すること

2 回答方法

参加申込書に記載されているメールアドレスに電子メールにて、参加表明した事業者全てに回答する。なお、公平性を保てないと判断した質問には回答しない。

(5) 厨房施設現地調査

令和5年11月1日～11月12日

現地調査の際には事前に担当者まで連絡し日程調整を行うこと。

(6) 企画提案書等提出期限

令和5年11月13日（FAX不可）

(7) 選考（試食）

令和5年11月20日

(8) 選考ヒアリング

令和5年11月20日

5 事業概要

(1) 対象施設および定員数

① 特別養護老人ホーム 深沢共愛ホームズ 108名

(ショートステイ12名含む。)

② 都市型軽費老人ホーム ケアハウス共愛 10名

③ 小規模多機能型居宅介護 深沢の杜 登録定員29名（通い10名、宿泊5名）

④ 特別養護老人ホーム 等々力共愛ホームズ 55名（ショートステイ3名含む。)

⑤ デイホーム共愛 18名

定員合計220名

(2) 厨房施設

① 特別養護老人ホーム深沢共愛ホームズ内

② 特別養護老人ホーム等々力共愛ホームズ内

(3) 業務内容

① 対象施設での食事提供業務およびそれに付帯する業務

(4) 現在の食材料等利用者提供価格（外税）

① 特別養護老人ホーム深沢共愛ホームズ入居者・ショートステイ利用者

1,800円（朝545円、昼600円、夕655円 ※おやつ費用含む）

② 深沢の杜利用者、ケアハウス共愛入居者

1,715円（朝545円、昼600円、夕570円）

③ 特養養護老人ホーム等々力共愛ホームズ入居者・ショートステイ利用者

1,800円（朝545円、昼600円、夕655円 ※おやつ費用含む）

デイホーム共愛（特養養護老人ホーム等々力共愛ホームズ内）

800円（昼食）

(5) 契約期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

6 提出資料

(1) 提案書

提案書の内容は次のとおりとする。なお、提案書の表現は専門的な知識を有しない者でも理解できるよう、分かりやすいものとする。

① 会社概要

② 食事提供に関する基本方針等

ユニット型特養及びショートステイに対する食事提供に関する基本方針・取組姿勢について、施設・事業所との連携体制を踏まえて提案をお願いする。併せて、具体的な食事提供方法等の提案資料を添付することをお願いする。

③ 献立についての考え方

1か月分の参考献立（案）を添付すること。また、咀嚼・嚥下困難者に対する提供方法を記載することをお願いする。

④ 入居者・利用者個別対応への取組

入居者・利用者の食欲不振時の対応及び食物アレルギーや禁止食についての考え方と対応について記載をお願いする。

⑤ 食材料調達の考え方

調達方法や安全性の確認について。

⑥ 年間行事食についての考え方

施設・事業所との連携体制を踏まえて提案すること。併せて、年間予定（案）に関する資料を添付することをお願いする。

⑦ 配置職員について（配置職種、配置人員数、業務タイムスケジュール等）の記載をお願いする。

⑧ 従業員に対する教育体制についての記載をお願いする。

⑨ 衛生管理体制についての記載をお願いする。

⑩ 緊急時（非常災害時、感染症発生時等）の対応と支援体制についての記載をお願いする。

⑪ 非常食の備蓄及び非常災害時対応メニューについての記載をお願いする。

非常食の備蓄（特養3日分、デイ・ホーム）及び管理、非常災害時3日間の献立についての資料をお願いする。

⑫ その他アピールする点について、記載されたい。

⑬ 見積書（管理費及び各施設・事業所の食材料費）。

⑭ 過去3年以内の主要な受託業務先（介護保険施設・医療機関）とその規模についての記載をお願いする。

⑮ 予定している総括責任者の過去3年間の業務実績の概要についての記載をお願いします。

(2) 提出方法

- ① 企画提案書は、A4サイズ、横書き、縦長向き、左綴じとすること。
- ② 企画提案書は、一事業者につき一提案とすること。
- ③ 提出時は上記の提出書類を一つに綴じ、2穴のフラットファイルに編綴したものを10部提出すること。
- ④ 10部のうち、1部については社名を記載し、その他は社名の記載はしないこと。
会社概要について既存のパンフレット等を使用する場合は、③のフラットファイルに編綴せずに提出すること。
- ④ 社名を入れた提案書にのみ6(1)①の会社概要と主要な受託業務先を入れること。
- ⑥ 食事の価格の説明は以下をご参照ください。

例)

食材費単価

(入所・宿泊) 朝食_____円、昼食_____円、夕食_____円
(デイホーム・通い) 昼食_____円

1 特別養護老人ホーム深沢共愛ホームズ内

食材費

入所・宿泊 43,000人/日×3食 計_____円
通い(昼食) 1,600食 計_____円

管理費

常勤従業員 _____名
非常勤従業員 _____名

その他費用 _____円

小計 _____円

2 特別養護老人ホーム等々力共愛ホームズ内

食材費

入所・宿泊 19,000人/日×3食 計_____円
デイホーム(昼食) 3,900食 計_____円

管理費

常勤従業員 _____名
非常勤従業員 _____名

その他費用 _____円

小計 _____円

年間総額 _____円

(3) 審査項目

	採点項目	内容
1	統括的事項	会社概要、経営方針、取り組み姿勢
2	食事提供に対する基本的な考え	食事に対する基本理念 高齢者の食事として適切か 食事が楽しめる献立になっているか
3	入居者サービス	個別対応食の範囲等 年間行事食の対応等
4	従業員教育	教育方針 現場支援の体制等 人員配置等
5	衛生管理等	衛生管理体制や感染予防の、発生時の対応
6	危機管理等	不測の事態発生時の体制含む対応 非常食の備蓄と対応
7	見積提案書	(2) 提出方法の②参照 内訳として2拠点に分けること 食材料費と管理費を分けて表記すること 最後に食材費、管理費を含む「年間総額_____円」で表記すること。
8	実食	金額に見合った物以上であるかどうか。 味、見た目、分量、工夫

8 選考（試食）

(1) 試食

試食は常食1食分及び、刻み食を用意すること。ソフト食などが特徴的な取り組みと判断した場合は、それらも準備すること。

(2) 選定方法

受託業者の選考は、「社会福祉法人老後を幸せにする会 食事提供事業者選定委員会」で行うこと。

(3) 選考基準

下記9に記載の「評価基準」に基づき、「提案内容評価表」により選考委員が評価すること。

(4) 審査

各選考委員による評価表の合計点を求め、最も得点の上位にある者を契約候補者すること。

(5) その他

選考結果に、異議を申し立てることは認めない。

9 評価基準

合計100点とし、内訳を以下のとおりとする。

- (1) 統括的事項 (5点)
会社概要、経営方針、取組姿勢等
- (2) 食事提供に対する基本的な考え方 (10点)
高齢者へ提供する食事への対応等
- (3) 入居者サービス (10点)
個別対応食への対応、年間行事食等
- (4) 従業員教育等 (10点)
教育方針(調理師・調理補助等)・方法、現場支援方法の体制等
- (5) 衛生管理等 (10点)
衛生管理体制や感染症予防、発生時の対応
- (6) 危機管理等 (10点)
不測の事態の対応、非常食の備蓄等
- (7) 見積もり提案額 (20点)
- (8) 実食 (25点)

令和 年 月 日

参加申込書

社会福祉法人 老後を幸せにする会
理事長 南 和文 宛

所在地
事業所名
代表者名

印

令和6年度 社会福祉法人老後を幸せにする会 特別養護老人ホームにおける食事提供委託契約に係る業者選定プロポーザルへの参加を申し込みます。

提案者

事業所名	
所在地	〒
代表者	
電話番号	
FAX番号	
Eメールアドレス	
担当者 部署・役職 氏名	

令和 年 月 日

辞 退 届

社会福祉法人 老後を幸せにする会
理 事 長 南 和 文 宛

所在地
事業所名
代表者名

㊟

令和6年度社会福祉法人老後を幸せにする会 特別養護老人ホームにおける食事提供委託契約に係る業者選定プロポーザルの参加を辞退します。

事業所名	
電話番号	
F A X 番号	
担当者 部署・役職 氏名	

質 疑 書

令和 年 月 日

社会福祉法人 老後を幸せにする会
特別養護老人ホーム深沢共愛ホームズ 北口 勝敏 宛

会 社 名

令和6年度 社会福祉法人 老後を幸せにする会 特別養護老人ホームにおける食事提供委託契約に係る業者選定プロポーザルについての質問状を送ります。

質 疑 事 項	回 答